



きずな

ドリームリーグKブロック

ドリームリーグKブロックは、太平、西岡南、Safilva、札幌開成、手稲東FC、平岡南、Liv.Fc 2nd、真駒内南の8チームで行いました。



Kブロックの指導者の方々は、皆さんプレイヤーズファーストの精神でとても協力的・友好的にリーグを運営することができました。その中で選手たちは、リーグ全節を通して、伸び伸びと、そして着実に成長をしてくれたと感じております。



優勝は、Liv.FC 2nd になりました。Liv FC 2nd は、一人一人の技術は勿論ですが、チームとしての戦術がしっかりと浸透しており、惜しくも2位だった平岡南との優勝争いは非常に見ごたえのある展開でした。

その他のチームも節を追うごとに選手の成長が見られ、リーグ全体としてレベルアップしていったと思います。

リーグの運営にあたり、参加チームの指導者・保護者の皆様のご協力により、円滑に進みましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

フューチャーリーグ Nブロック

フューチャーリーグ Nブロックは、札幌西、大麻キッカーズ、小野幌、上白石、朝鮮 FC、伏見、東橋、米里、真栄ブルーの 9 チームで戦いました。各チームともよく声を出し、それぞれのチームの持ち味を発揮して、活気あるリーグ戦となりました。



優勝は上白石、準優勝は大麻キッカーズでした。

上白石と大麻キッカーズは勝ち点を序盤から確実に獲得し、順位決定は最終節までもちこまれましたが得点数の圧倒的な強さで上白石が優勝となりました。

初対戦のチームがほとんどでしたが、それぞれのチームに良さがあり、全体を通して接戦が多く、どの試合も見応えのある試合だったと思います。

運営面では、フットサル大会と試合日が重なり別日程を組んだチームが有りました。日程や会場校の設定はもちろん、選手や天候のコンディションも有り、当該チームは大変だったと思います。その後も各チームのご尽力で調整が叶い、全ての試合を大きな問題なく終了することが出来ました。

また、フレンドリーマッチを行い、どの選手にもプレーする機会を捻出することが出来、6年生だけでなくチーム全体でリーグ戦を楽しむことが出来たと思います。どのチームも



サポーターの声援は熱心であたたかく、子どもたちを見守っておりました。会場使用や駐車台数等でのトラブルもなく、円滑にリーグ戦を運営することができました。

参加チームの指導者・保護者の皆様のご協力により、円滑に進みましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

